**学会員の皆様へ**

**第２期「総合人間学キーワード（ＫＷ）集」**

**執筆公募のお知らせ**

総合人間学キーワード（ＫＷ）集発刊委員会（ＫＷ委員会）は、学会創立20周年（2026年）にむけて「総合人間学ＫＷ集」の作成を計画し（発刊形式は未定）、2022年2月から学会員の皆様に「総合人間学ＫＷ」執筆の公募を行い（第1期）、この度、応募ＫＷ７編の審査を終了し学会ホームページに公開しました。

第１期で応募されたＫＷの委員会内での審査およびＫＷ委員会主催公開シンポジウムやワークショップを通して「総合人間学としてのＫＷとは何か、その記述は以下にあるべきか、」について議論を重ね、求められる視点を纏めると以下のようなものでした。

**一般論として**

総合人間学の基本的な要件である専門分野を超えた理解と総合のために、一般読者を念頭にした平易で分かりやすい記述が求められる。

・専門語などは避け、関連する汎用語との関係や他の専門分野との関連分かるようにする

・不明瞭な指示語、難語の使用はできるだけ避ける

・抽象的な内容には具体例を挙げる

・著者名は引用文献欄に書き、文中では引用内容のみを書く

**総合人間学ＫＷ記述の前提として**

**・**総合人間学のＫＷとして取り上げる理由、問題意識が明確になるように書く

・可能であれは問題意識が明確になるような実例（範例）を挙げる

・総合人間学ＫＷの記述は論文、単なる用語解説とは異なることを意識する

・自然・社会・人文の総合的視点と創造的発展を目指す

そこで、これまでの議論・経緯を踏まえて、ここに学会員の皆様に第２期ＫＷ執筆の公募を行いますので、奮ってご応募下さいますようにお願い致します。

総合人間学の基本的な認識、取り組み姿勢としては、学会ホームページ（ＨＰ）<http://synthetic-anthropology.org/?page_id=2688>のメニュー「学会案内」に掲載された本学会設立趣旨（2006年版、2019年版）を御参照下さい。

なお、メニュー「出版物→総合人間学ＫＷ集」の「総合人間学ＫＷ集・記述モデル」および「ＫＷ参考リスト」もご参考頂ければ幸甚です。ただし、これらの資料はあくまでも参考資料であって、記述法またはＫＷの選出を拘束するものではありません。

提出された原稿は委員会による数回の検討、執筆者への応答を経て、学会ＨＰの「総合人間学ＫＷ集」欄に掲載します。本委員会は、広く学会員の皆様のＫＷ執筆への参加を通して、本プロジェクトの達成を目指したいと思います。そして、この「ＫＷ集」発刊プロジェクトが、若手を含め学会員の活動・研鑽の場となることを期待します。

以下はＫＷ執筆応募要領です。

1. 添付の「総合人間学ＫＷ執筆公募申込書」を用い、期日までＫＷ委員会まで申し込む
2. 今回の募集については、エントリーの締め切りを2024年8月末とし、原稿の提出は9月末を目途とする
3. ＫＷ委員会での審査後、申請者に結果を「総合人間学ＫＷ執筆規定」を添付して通知する
4. 原稿は約３０００字を目途とし、書式等の詳細は「執筆規定」を参照する
5. 執筆内容の確認・調整に関しては、ＫＷ委員会で検討後、相談していく。
6. 必要に応じ、記述内容に関する公開検討会（ＫＷ委員会主催）を開催する場合もある
7. 執筆資格は総合人間学会員であること。

➇連絡先：ＫＷ委員会事務　[kw-committee@synthetic-anthropology.org](about:blank)

以上

２０２４年７月２６日

　　　総合人間学ＫＷ集発刊委員会